

小松島競輪開設 71周年記念GIII 阿波おどり杯争覇戦

2021年7月1日(木) 2日(金) 3日(土) 4日(日)

小松島競輪 <https://komatsushimakeirin.com/> 電話番号 73#

### 松浦悠に挑む地元勢

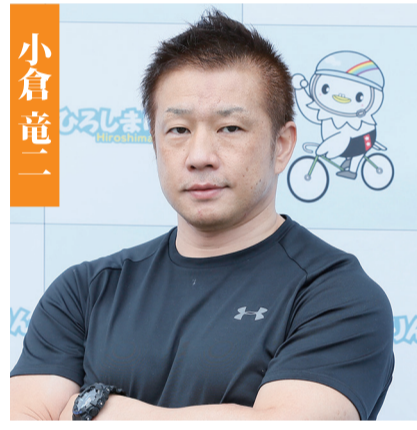
小松島競輪場開設71周年記念「阿波おどり杯争覇戦」は、7月1日〜4日の日程で開催される。後半戦のG戦線第一弾にはダービー王に輝き、獲得賞金ラッキンクでトップを突っ走る松浦悠士が登場。同県の町田太我とのタッグでVを睨む。総合力なら地元勢だ。重鎮の小倉竜二をはじめとして阿竹智史、原田研太郎、小川真太郎、太田竜馬とこれ以上は望めぬほどの戦力を誇る。和田健太郎、松坂洋平の南関勢、佐々木悠葵、武藤龍生の関東勢も侮れず熾烈なV争い。

日々進化を遂げている松浦悠士は、今年も素晴らしい成績だ。ダービーでは郡司浩、佐藤慎とのデッドヒートを制して通算3つ目となるG1をゲット。もちろんG3開催では常に主役の活躍を演じていて、前半戦で5Vは圧巻の数字と目撃している。優勝に最も近い存在とみて中心視した。自力勝負が基本ながら、同県の新鋭・町田太我との連係が叶うようなら前を任せよう。その町田は先行主体のスケールの大きな競走で別線をねじ伏せている。1月小倉、同月久留米を連覇した後は、優勝には手が届いていなかったが、6月松山G3では1①③①着とG3開催初優勝を達成した。松浦とは2月高



松浦悠士

松浦悠士は、今年も素晴らしい成績だ。ダービーでは郡司浩、佐藤慎とのデッドヒートを制して通算3つ目となるG1をゲット。もちろんG3開催では常に主役の活躍を演じていて、前半戦で5Vは圧巻の数字と目撃している。優勝に最も近い存在とみて中心視した。自力勝負が基本ながら、同県の新鋭・町田太我との連係が叶うようなら前を任せよう。その町田は先行主体のスケールの大きな競走で別線をねじ伏せている。1月小倉、同月久留米を連覇した後は、優勝には手が届いていなかったが、6月松山G3では1①③①着とG3開催初優勝を達成した。松浦とは2月高



小倉竜二

松浦悠士は、今年も素晴らしい成績だ。ダービーでは郡司浩、佐藤慎とのデッドヒートを制して通算3つ目となるG1をゲット。もちろんG3開催では常に主役の活躍を演じていて、前半戦で5Vは圧巻の数字と目撃している。優勝に最も近い存在とみて中心視した。自力勝負が基本ながら、同県の新鋭・町田太我との連係が叶うようなら前を任せよう。その町田は先行主体のスケールの大きな競走で別線をねじ伏せている。1月小倉、同月久留米を連覇した後は、優勝には手が届いていなかったが、6月松山G3では1①③①着とG3開催初優勝を達成した。松浦とは2月高

松浦悠士は、今年も素晴らしい成績だ。ダービーでは郡司浩、佐藤慎とのデッドヒートを制して通算3つ目となるG1をゲット。もちろんG3開催では常に主役の活躍を演じていて、前半戦で5Vは圧巻の数字と目撃している。優勝に最も近い存在とみて中心視した。自力勝負が基本ながら、同県の新鋭・町田太我との連係が叶うようなら前を任せよう。その町田は先行主体のスケールの大きな競走で別線をねじ伏せている。1月小倉、同月久留米を連覇した後は、優勝には手が届いていなかったが、6月松山G3では1①③①着とG3開催初優勝を達成した。松浦とは2月高

松浦悠士は、今年も素晴らしい成績だ。ダービーでは郡司浩、佐藤慎とのデッドヒートを制して通算3つ目となるG1をゲット。もちろんG3開催では常に主役の活躍を演じていて、前半戦で5Vは圧巻の数字と目撃している。優勝に最も近い存在とみて中心視した。自力勝負が基本ながら、同県の新鋭・町田太我との連係が叶うようなら前を任せよう。その町田は先行主体のスケールの大きな競走で別線をねじ伏せている。1月小倉、同月久留米を連覇した後は、優勝には手が届いていなかったが、6月松山G3では1①③①着とG3開催初優勝を達成した。松浦とは2月高



和田健太郎

松浦悠士は、今年も素晴らしい成績だ。ダービーでは郡司浩、佐藤慎とのデッドヒートを制して通算3つ目となるG1をゲット。もちろんG3開催では常に主役の活躍を演じていて、前半戦で5Vは圧巻の数字と目撃している。優勝に最も近い存在とみて中心視した。自力勝負が基本ながら、同県の新鋭・町田太我との連係が叶うようなら前を任せよう。その町田は先行主体のスケールの大きな競走で別線をねじ伏せている。1月小倉、同月久留米を連覇した後は、優勝には手が届いていなかったが、6月松山G3では1①③①着とG3開催初優勝を達成した。松浦とは2月高

松浦悠士は、今年も素晴らしい成績だ。ダービーでは郡司浩、佐藤慎とのデッドヒートを制して通算3つ目となるG1をゲット。もちろんG3開催では常に主役の活躍を演じていて、前半戦で5Vは圧巻の数字と目撃している。優勝に最も近い存在とみて中心視した。自力勝負が基本ながら、同県の新鋭・町田太我との連係が叶うようなら前を任せよう。その町田は先行主体のスケールの大きな競走で別線をねじ伏せている。1月小倉、同月久留米を連覇した後は、優勝には手が届いていなかったが、6月松山G3では1①③①着とG3開催初優勝を達成した。松浦とは2月高

松浦悠士は、今年も素晴らしい成績だ。ダービーでは郡司浩、佐藤慎とのデッドヒートを制して通算3つ目となるG1をゲット。もちろんG3開催では常に主役の活躍を演じていて、前半戦で5Vは圧巻の数字と目撃している。優勝に最も近い存在とみて中心視した。自力勝負が基本ながら、同県の新鋭・町田太我との連係が叶うようなら前を任せよう。その町田は先行主体のスケールの大きな競走で別線をねじ伏せている。1月小倉、同月久留米を連覇した後は、優勝には手が届いていなかったが、6月松山G3では1①③①着とG3開催初優勝を達成した。松浦とは2月高

松浦悠士は、今年も素晴らしい成績だ。ダービーでは郡司浩、佐藤慎とのデッドヒートを制して通算3つ目となるG1をゲット。もちろんG3開催では常に主役の活躍を演じていて、前半戦で5Vは圧巻の数字と目撃している。優勝に最も近い存在とみて中心視した。自力勝負が基本ながら、同県の新鋭・町田太我との連係が叶うようなら前を任せよう。その町田は先行主体のスケールの大きな競走で別線をねじ伏せている。1月小倉、同月久留米を連覇した後は、優勝には手が届いていなかったが、6月松山G3では1①③①着とG3開催初優勝を達成した。松浦とは2月高

### 小松島競輪 阿波おどり杯争覇 出場予定選手 ※2021年6月21日現在のデータです。

級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点							
SS	和田健太郎	千葉	87期	112.68	S1	山田庸平	佐賀	94期	111.50	S2	藤原誠	岐阜	69期	94.00	S2	原誠宏	香川	91期	103.13	S2	表原周	大阪	100期	101.71		
SS	松浦悠士	広島	98期	118.00	S1	中井太祐	奈良	97期	107.19	S2	水谷良和	愛知	70期	101.92	S2	佐藤佑一	岩手	92期	96.05	S2	小林申太	茨城	101期	91.54		
S1	小倉竜二	徳島	77期	114.29	S1	西岡拓朗	広島	97期	104.27	S2	那須久幸	福岡	71期	94.23	S2	安部貴之	宮城	92期	103.88	S2	金子幸央	栃木	101期	104.24		
S1	萩原孝之	静岡	80期	109.62	S1	武藤龍生	埼玉	98期	111.81	S2	棟方次郎	青森	73期	97.18	S2	山崎将幸	宮城	92期	97.93	S2	土屋壮登	埼玉	101期	96.53		
S1	牧剛央	大分	80期	105.20	S1	原田研太郎	徳島	98期	108.78	S2	成田健児	神奈川	75期	103.42	S2	伊藤亮	埼玉	92期	95.72	S2	津村洸次郎	福岡	101期	107.11		
S1	濱田浩司	愛媛	81期	104.60	S1	小松崎大地	福島	99期	111.44	S2	江連和洋	栃木	76期	100.79	S2	柴田洋輔	東京	92期	105.05	S2	多田晃紀	岡山	103期	91.17		
S1	合志正臣	熊本	81期	107.46	S1	坂本周作	青森	105期	103.59	S2	原田隆	大阪	77期	91.70	S2	戸田洋平	岡山	92期	103.77	S2	高木翔	岩手	105期	96.36		
S1	庄子信弘	宮城	84期	102.48	S1	畑段嵐士	京都	105期	106.03	S2	四元慎也	宮崎	77期	88.90	S2	稲吉悠大	福岡	92期	98.23	S2	神田龍	三重	105期	105.10		
S1	吉本哲郎	広島	84期	101.47	S1	小川真太郎	徳島	109期	109.48	S2	内藤敦	岡山	80期	90.65	S2	山口貴弘	佐賀	92期	100.27	S2	岸川哲也	大阪	105期	89.47		
S1	筒井敦史	岡山	85期	106.00	S1	太田竜馬	徳島	107期	112.33	S2	中村良二	福岡	81期	99.29	S2	三谷政史	奈良	93期	100.59	S2	佐々木龍	神奈川	109期	95.90		
S1	村上博幸	京都	86期	110.87	S1	藤澤鴻太郎	群馬	111期	101.71	S2	松本大地	熊本	81期	89.67	S2	福島栄一	香川	93期	95.48	S2	酒井拳蔵	大阪	109期	98.83		
S1	中村圭志	熊本	86期	103.15	S1	山田諒	岐阜	113期	106.74	S2	佐藤慎太郎	福島	83期	91.70	S2	阿部兼士	福岡	93期	99.19	S2	寺沼将彦	東京	111期	97.44		
S1	武田豊樹	茨城	88期	108.00	S1	上田亮弥	熊本	113期	106.44	S2	大木雅也	静岡	83期	98.44	S2	前田義和	鹿児島	94期	90.12	S2	今岡徹二	広島	111期	98.76		
S1	小笠正義	千葉	88期	102.08	S1	坂井洋	栃木	115期	106.53	S2	石毛克幸	千葉	84期	101.09	S2	矢口大樹	千葉	95期	91.25	S2	小川丈太	徳島	111期	101.46		
S1	渡部幸訓	福島	89期	109.60	S2	萩原操	三重	51期	90.56	S2	三ツ石康洋	徳島	86期	100.38	S2	増原正人	広島	98期	98.27	S2	佐々木堅次	福島	113期	92.27		
S1	松坂洋平	神奈川	89期	108.70	S2	小川巧	岡山	57期	90.43	S2	溪飛雄馬	愛媛	86期	98.18	S2	藤岡隆治	徳島	98期	97.64	S2	藤田将伍	愛媛	113期	100.83		
S1	田中晴基	千葉	90期	103.83	S2	疋田敏	愛知	59期	89.00	S2	阿久津修	栃木	88期	98.00	S2	好永晃	佐賀	98期	91.74	S2	曾我圭佑	熊本	113期	91.67		
S1	池田憲昭	香川	90期	107.70	S2	高木隆弘	神奈川	64期	99.35	S2	越智展孝	愛媛	88期	92.42	S2	森山智徳	熊本	98期	104.48	S2	佐々木悠葵	群馬	115期	109.64		
S1	阿竹智史	徳島	90期	112.17	S2	室井竜二	徳島	65期	102.46	S2	五日市誠	青森	89期	103.96	S2	石川裕二	茨城	99期	92.61	S2	伊藤颯馬	沖縄	115期	105.48		
S1	柴崎淳	三重	91期	110.80	S2	小沼良	埼玉	68期	98.21	S2	大澤雄大	埼玉	89期	98.82	S2	横関裕樹	岐阜	99期	93.63	S2	町田太我	広島	117期	108.77		
S1	和田圭	宮城	92期	110.06	S2	紺野哲也	宮城	69期	100.29	S2	藤木裕	京都	89期	104.52	S2	伊東翔貴	福島	100期	96.92							
S1	岡光良	埼玉	94期	106.29	S2	眞原健一	神奈川	69期	91.67	S2	安東宏高	大分	90期	95.71	S2	笠松将太	埼玉	100期	99.84							